



寒	部	は	す	て	す	す	す	す	車	の	学	ほ	明	福
川	屋	あ	あ	い	こ	て	い	わ	ト	ト	習	く	徳	祉
冬	へ	ち	や	思	い	て	、	か	イ	し	し	が	中	体
ご	て	人	や	い	ま	、	と	か	レ	た	た	、	学	驗
も	に	や	お	ま	し	、	も	か	入	と	と	か	福	か
と	暖	じ	じ	し	た	、	鏡	小	れ	き	し	、	徳	ら
て	房	い	い	ま	た	、	に	さ	よ	ト	と	、	中	ら
も	過	や	か	し	た	、	う	い	う	イ	レ	、	学	ら
過	し	ん	ん	た	る	、	た	た	り	を	見	、	福	ら
し	や	か	ん	れ	て	、	う	む	す	て	て	、	祉	ら
す	て	ん	ん	て	、	、	に	た	か	い	た	、	体	ら
く	く	か	か	、	、	、	、	た	か	、	、	、	驗	ら
作	て	か	か	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	ら
ら	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、

賞	特	唄	全	い	ソ	と	く	か	と	た	あ	ほ	れ
え	に	唄	員	体	な	て	た	か	思	と	ち	ち	て
ら	フ	と	員	験	い	も	ち	が	つ	き	や	く	11
れ	リ	フ	で	に	の	乗	と	か	っ	、	人	た	る
す	ん	校	で	な	で	し	話	か	て	、	ち	ち	か
、	こ	歌	、	ソ	僕	そ	と	強	、	力	た	と	、
歌	の	の	歌	ま	に	さ	つ	く	、	が	ち	ち	班
え	唄	合	の	し	と	と	つ	断	、	あ	ま	、	感
よ	は	唱	合	た	、	、	、	し	て	、	リ	、	じ
う	、	、	唱	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
に	最	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
が	初	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
る	全	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、
ま	然	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、



明徳中学校 福祉体験学習を終えて  
三年 加藤 飛雄馬

と、車イスのお年寄りが寝起きで、少し不安にならぬよう、少し不自由なことを心配して、少し心配していました。最初老人ホームに来たときから、老人ホームに泊まることに慣れました。しかし、最初老人ホームに泊まることに慣れるのに時間がかかりました。最初老人ホームに泊まることに慣れるのに時間がかかりました。最初老人ホームに泊まることに慣れました。しかし、最初老人ホームに泊まることに慣れるのに時間がかかりました。

の	お	年	着	リ	が	い	ま	し	た。
一	人	の	中	を	見	学	す	よ	と、
二	人	部	屋	、	四	人	部	屋	が
リ	キ	レ	ト	だ。	ま	た、	各	部	屋
ま	し	た。	ま	し	た、	、	大	き	く
と	こ	も	見	る	と、	、	人	が	た
ま	し	た。	ま	し	た。	、	部	屋	に
と	こ	も	見	る	と、	、	車	イ	ス
ま	し	た。	ま	し	た。	、	人	が	た
と	こ	も	見	る	と、	、	部	屋	に



療法士さん	護士さん	病院に	駿習を	し思	にあ	施設内	今回	私
な	理学療法士さん	行き、介護福社士さん	思ひ出しまし	て何よりも、去	いた。	を見	の福祉体験を	たちが年元るも
ど	の仕事	福社士さん	まし去年	いま	てもお年寄り	内	経て、	明徳中学校
間	で見業	去年は	職場体	さつをし	下、廊下で会	を	高木三年	高木三年
近				くれて	てくだされ	て		
で				とてても嬉	う感じま	と安		
				ん	ん	じ		

かりましたら伝わるのかか	にし方を教えればいいのか	寄りの方々にどうのよ	ンで遊びましたか	私は今回お年寄りの方	こうがと笑顔を絶	に我が家で遊びましたか	当に大変ううだと思	さんからです。今回も介護福社士	大変ううと強く介護福社士	ることからで、印象が強く介護福社士
んでしめたが、	たれればいいのか	遊びましたか	めましたか	は今回お年寄りの方	じやううさ	に我が家で遊びましたか	ううだと思	で間近で見て、本	の中で最も一番	の中で最も一番
、介護福社士	、正直よくわ	のよ	のよ	うに私の方	いと思	にい	けじて、常			
		う	う	う	いまし	い				
				う	う	い				



くので、責任重大なことであり毎日が大変だと思りますが、今回学んでいたように笑顔や元気を与え続けられると、うれしく思います。私も更に笑顔を見せて、私たちはもう少し元気になります。



明德中学校  
三年

氣  
づ  
い  
た  
幸  
せ

明徳中学校	三年	成田輝久
ぼく達三年生は福祉体験学習で	お年寄りに対する接し方について	気づいた幸せ
学びました。	聞き取ることが上手	ま
痛いところなど体の各部分が	聞き取ることが上手	した。
にできなかた。聞こえよ	うるさく接し方について	め
なかた。たり、思ふよ	うるさく接し方について	ま
ことはこれまで辛いことだ	うるさく接し方について	し
ながた。たりなど体の自由に言葉が出	うるさく接し方について	た。
ました。お年寄りはぼく達中学生	うるさく接し方について	め
の七十五歳の大先輩なのがい人生の大先輩の批評対象にも	うるさく接し方について	した。
うめ意を表すること當然だとと思	うるさく接し方について	め
なうしない人生の大先輩の批評対象にも	うるさく接し方について	した。
の七十四歳や十五歳の批評対象にも	うるさく接し方について	め
うめ意を表すこと當然だとと思	うるさく接し方について	した。
明徳中学校	三年	成田輝久

の	て	的	う	遊	て	分	と	人	寄	た	遊
！	入	た	に	び	遊	か	見	々	り	リ	べ
一	れ	ら	ボ	え	ぶ	か	て	で	方	し	に
の	よ	箱	ル	た	の	ら	い	遊	方	く	一
言	う	に	い	ら	？	な	て	び	々	れ	生
葉	ゲ	み	る	さ	「	い	感	た	は	ま	懸
で	人	人	を	た	」	時	じ	か	こ	れ	命
入	ム	な	當	す	と	ま	ま	か	う	ま	に
れ	に	で	て	ね	興	し	し	し	し	し	取
て	な	ボ	る	ね	味	た	た	た	た	た	り
い	な	ボ	ル	れ	を	れ	た	の	た	た	も
い	つ	一	一	れ	持	、	て	で	く	き	く
て	て	ル	ム	渡	や	ど	遊	は	く	、	達
み	一	を	が	し	り	う	ぶ	な	さ	と	が
人	せ	投	終	し	方	や	は	い	ん	お	考
	一	げ	わ	ら	を	か	か	か	の	年	え

最	年	の	お	紅	付	遊	ん	な
高	寄	こ	年	葉	か	び	で	ホ
に	り	と	寄	一	か	ひ	い	ー
嬉	の	は	り	川	土	嬉	た	ル
し	方	く	の	の	れ	し	い	ガ
か	々	く	方	小	ま	し	た	入
た	笑	達	々	る	し	そ	い	。
で	顔	の	に	さ	み	う	な	た
す	が	全	お	と	人	に	い	時
.	見	力	ば	な	な	して	か	は
	れ	で	ば	つ	で	“	ら	と
	た	尽	暮	か	、	”	こ	”
		く	人	レ	歌	る	そ	”
		は	じ	の	の	ん	こ	”
		で	で	よ	よ	だ	う	”
		き	も	う	う	な	う	”
		る	ん	に	か	と	う	”
		限	も	レ	し	氣	も	”
		あ	ら	の	モ	遊	う	”
			え	さ	ノ	や		”
			ま	人	タ			”

年	れ	功	い	盛	が	ス	合	ダ	ツ	ヤ
寄	ま	た	な	に	分	を	わ	ン	チ	リ
り	し	リ	な	な	か	覚	せ	ス	の	人
の	た	一	が	が	り	え	て	ス	歌	ふ
々	し	た	ダ	う	し	う	腕	振	タ	の
を	て	！	ン	最	と	と	を	リ	ア	も
笑	は	で	ス	初	し	し	上	ス	ア	に
顔	優	き	を	か	か	げ	げ	ン	ス	か
に	し	た	人	ら	ら	く	た	付	ン	お
で	く	し	な	最	ス	れ	り	け	ス	年
を	接	さ	で	初	と	と	し	け	を	寄
た	し	！	通	か	後	歌	り	ズ	く	り
し	て	レ	せ	ら	ま	が	ア	ム	と	は
	お	と	せ	成	じ	る	ン	に	オ	今
		喜	し	歌	で	の				は

人  
は  
助  
け  
金  
、  
て  
だ  
と  
強  
く  
感  
じ  
ま  
し  
た。  
し

